



議会だより

3月定例会  
山形県白鷹町議会

Vol.170

2026年4月15日発行  
(令和8年)

# しらたか



## たくさんの愛情に包まれて

## ひがしね保育園 入園式

10ページに関連記事

《特別企画》新町長に聞く ..... ②

令和8年度予算審査 ..... ④

意見交換会「婚活サポート委員会」 ..... ⑮

輝く地域の力「八乙女會」 ..... ⑮

お手持ちのパソコンやスマートフォンなどで議会中継をご覧ください。録画でもご覧いただけます。



高齢者や視覚の弱い方にも配慮したユニバーサルデザインフォントを使用しています。

この広報は、議員の自主編集で発行しています。

# 責任の重さしっかり受け止め

た みや おさむ  
田宮 修 新町長に聞く



3月22日、無投票で当選を果たした前副町長の田宮修氏（十王在住）が、新たな白鷹町長に就任されました。町や地域が抱える課題にどう向き合われるのか新町長としての意気込みを伺います。

## ☆今一番伝えたい思い

急な事態となり、町政を停滞させないでほしいという思いが町の方々から伝わっております。責任の重さを感じながら、しっかりと受け止めて町政運営にあたります。

町民の声をしっかりと町づくりに生かしてほしいという期待は、私へもあると思いますので、早めに座談会を開き、皆様の声を聞く場を設けたいと思っています。

## ☆地域の高齢化、人材不足

道路、水路の維持管理など、行政でやるべきところは、進めていく必要がありますが、どこまでやれるかは議論していかなければならないと思っています。地域の役職の成り手不足も大きな課題です。本当に必要な職務かどうか、検証が必要になってくると思います。地域それぞれに歴史もあるので、ご相談があれば町としてどのように支援できるか考えていきたいと思っています。

## ☆是々非々に基づく議会との関係

町民の声を、議会の方からもたくさん吸い上げていただきたいと思っています。鋭く厳しいご指摘なども率直に頂きながら、それに答弁できるよう我々の考えもまとめていきたいと思っています。

良好な関係でありつつも、互いに緊張感を保てるような関係でありたいと思っています。

## ☆パレス松風、道の駅ヤナ公園の方向性

ふるさと森林公園再整備は、膨らむ事業費について町の方々からもさまざまなご意見をいただいています。町としてできるのはどこまでかをもう一度しっかりと検証すべきで、議会特別委員会での議論も踏まえ方向性を定めたいと考えています。

道の駅ヤナ公園は現在、機能が弱まっています。指定管理者と意見を交わし、活用の仕方を考えていきたいと思っています。

## ☆統廃合を含む今後の小学校のあり方

学校によっては、2年後には複式学級が想定される段階まで来ています。早急に議論の場を設け、教育委員会と地域が一緒になって学校のあり方について考えていただきたいと思っています。

その上で、子どもたちにとって本当に望ましい教育環境とはどういうものなのかが示された段階で、方針を判断していければと考えています。

### 【プロフィール】

- ◆昭和42年 荒砥仲町生まれ、十王在住、59歳
- ◆県立荒砥高等学校、日本体育大学体育学部 卒業
- ◆白鷹町役場 企画室長、税務出納課長、教育次長を歴任
- ◆前白鷹町副町長

異例

新年度予算可決

# 町長不在の定例議会

町長が辞職、副町長が退職し、町長選挙前に開催された3月議会。新規事業はできる限り盛り込まず、白鷹の未来は新町長に託されました。

## 主な新規・拡充事業

①新ハザードマップ更新	575万3千円
①新東根地区コミュニティセンター改修事業	1810万円
①新産業用地プロモーション強化事業	301万8千円
②拡産婦人科・小児科に無料相談(オンラインサービス)	1100万9千円
②拡有害鳥獣対策事業	626万3千円
②拡新たな住宅セーフティネットワーク事業	470万円
②拡学校給食費支援事業(小学校給食費無償化)	7662万2千円

## 定例会の概要

## 3月定例会

### 期 間

●令和8年3月4日から13日(10日間)

### 各種会議

●本会議 ●全員協議会 ●議会運営委員会  
●予算特別委員会 ●総務厚生常任委員会 ●産業建設常任委員会  
ほか

### 審 議

●令和8年度当初予算(8件) ●令和7年度補正予算(7件)  
●条例案件(10件) ●人事案件(2件) ●財産の貸付(1件)  
●契約案件(1件) ●指定管理(30件) ●計画認定(1件)  
※全て原案のとおり可決

### 一般質問

●なし

## 1月27日 第1回臨時会

- ◎令和7年度一般会計補正予算(第5号)の専決処分
- ◎令和7年度一般会計補正予算(第6号)
- ◎令和7年度町立病院事業会計補正予算(第3号)
- ◎子育て支援住宅及び若者定住促進住宅整備事業木質バイオマスボイラー施設整備工事請負契約の締結  
※上記は全て可決・承認

## 2月16日 第2回臨時会

- ◎令和7年度一般会計補正予算(第7号)の専決処分
- ◎令和7年度一般会計補正予算(第8号)の専決処分
- ◎副町長田宮修君の退職の件  
※上記は全て承認

# 令和8年度 当初予算

一般会計 94億3000万円  
(前年度比5.1%減)

総額 160億8778万円  
(前年度比5.4%減)

新年度当初予算額			
会計項目	予算額		
一般会計	94億3000万円		
特別会計	十王財産区	113万円	
	国民健康保険	13億774万円	
	介護保険	16億9830万円	
	後期高齢者医療	2億4713万円	
事業会計	水道	収益的支出	3億1721万円
		資本的支出	2億9940万円
	下水道	収益的支出	6億124万円
		資本的支出	2億5295万円
	病院	収益的支出	13億2109万円
		資本的支出	6億1159万円
合計	160億8778万円		

※万円未満は端数調整

## 一般会計の内訳（割合）

①町税:11億7265万円  
町民税・固定資産税・軽自動車税  
たばこ税など

③国庫支出金:9億5346万円  
特定の目的のために国から補助  
されるお金

⑤分担金:使用料等:5911万円  
各種料金・施設使用料など

②地方交付税:40億3000万円  
国に納める税金から地方に分け  
られるお金

④県支出金:7億2443万円  
特定の目的のために県から補助  
されるお金

⑥町債:7億7340万円  
町の新たな借金

⑦その他:17億1695万円  
寄附金・繰越金など



①議会費:9491万円  
議会運営・議員報酬など

④衛生費:9億1868万円  
健康増進・母子保健・環境  
保全など

⑦土木費:9億4204万円  
道路河川・都市計画・公園住宅  
空き家対策など

②総務費:13億4189万円  
戸籍管理・コミセン・移住定住  
など

⑤農林水産費:5億4979万円  
農業・林業・森林保全など

⑧教育費:8億7800万円  
学校教育・生涯学習・芸術文化  
生涯スポーツなど

③民生費:23億2315万円  
障がい者、高齢者福祉・子育て  
医療など

⑥商工費:5億6926万円  
商工業・観光・交流・ふるさと  
応援など

⑨公債費:12億3158万円  
町の借金返済

⑩その他:5億8070万円  
消防・災害復旧など

# 予算特別委員会質疑

## 予算特別委員会とは

当局から提案された予算が、有効に使われようとしているか審査を行います。一般会計のほか、4つの特別会計3つの公営企業会計があります。

3月10日と11日の2日間にわたり、令和8年度当初予算について審査しました。

## 歳入

〔町の収入〕

### 財政調整基金繰入金

**丸川委員** 予算額2億6500万円で、前年比9%の増加となっており、近年にない計上額となっているが、この背景は。

**当局** 令和7年度普通交付税の再算定において、臨時経済対策費として1億5000万円ほど措置され、その分を令和7年度の補正予算で積み立て、8年度に有効活用することとした。また、新産業団地の事業推進にも基金の活用を図ることとしたため。

**丸川委員** 財政調整基金は、災害等不測の事態に備え積み立てているものと認識しているが、積み立てと活用の考え方は。

**当局** 万一の際の初動対応に備える観点で、一定規模の積み立ては必要と考えており、本町の標準財政規模約50億円の2割程度を想定している。財政状況を踏まえながら積み立てや活用を適切に対応していきたい。

**不明相続人への課税**  
**衣袋委員** 所有者の死亡等により課税対象者が放棄または不明になった固定資産税への対応はどのようになるか。

**当局** 戸籍等により相続人の確認を行う。相続放棄などで相続人がいない場合、法定相続人の確認をしたうえで納税通知を出している。

## 歳出

〔町の支出〕

### 総務費

### 集落支援員事業の取り組みと情報の共有

**金田委員** 地区により課題は様々であるが、その課題解決に向けての取り組み事例は。

**当局** 蚕桑地区では、町の住基データから、地区の人口動態を、集落別、年代別に作成し、将来の人口予想などを使って、次期地区計画に反映する取り組みを行っている。

**金田委員** 素晴らしい取り組みを地区内のみでなく、広く町全体で情報の共有など実施しているか。

**当局** センター報に若干掲載される程度で、町全体で周知する機会はなかった。今後検討していきたい。

**横山委員** 集落支援員制度の課題は何か。

**当局** 国の要綱に曖昧な表現があり、目指すべき方向性などに課題があったと感じている。連携し理解を深めたい。

### 多様な人材還流促進事業

**丸川委員** 「ふるさと住民登録制度」について、主にどのよう活用にしているのか。

**当局** 担い手不足に悩む本町として、年3回以上登録した地域において担い手活動が要件となる、「プレミアム登録」によって参加を増やしていきたい。

**丸川委員** 登録された方の活動先をどのようにして決めるのか。

**当局** 本町においてどのようなところで担い手が必要としているか調査をし、その方とマッチングできる機能の構築が重要となるので、その整理と仕組みづくりについて取り組みながら決めていきたい。

### 職員のメンタルヘルス

**横山委員** 職員健康相談委託の取り組みは。

**当局** 月1回の相談日を設けている。仕事や人間関係の悩みなどの相談があり、大変良かったと聞いている。

令和8年度も同様に取り組み内容を充実させるほか、管理職を対象としたハラスメント対応などにも活用したい。



マイナンバーカード

**笹原委員** マイナンバーカードの町内の取得状況は。また、普及率向上の方策は。

**当局** 令和8年3月現在、85%の取得で、伸び率は向上している。

コンビニ交付も住民票、印鑑証明書のほか、税証明も追加となるので、広くお知らせして普及啓発を図りたい。

民生費

認知症高齢者の交通支援

**衣袋委員** 自主返納時のタクシー券について、昨今の物価高騰により利用料金も値上がりしているが支援金額の上乗せ等は検討しているか。

**当局** この3月から運賃改定の情報もある中で、今後の利用状況なども踏まえて検討を進めていく必要があると考える。

障害児支援体制強化

**横山委員** ご家族の声を生かす取り組みは。

**当局** 保護者アンケートで就業・卒業などライフステージごとに不安の声があることがわかり、経験者との交流会、障害を持ちながら活躍する先輩を招いたカフェ、講演会などを開催いただいた。前向きになることができたなどの感想を頂戴している。

障害児サービスの体制整備

**竹田委員** 町内2カ所ある放課後等デイサービスの定員がいっぱいであり、ニーズと定員のバランスがとれていない。今後どのような体制整備を検討するのか。

**当局** 現在は学童と連携し職員を加配したり、保育所等訪問支援で対応している。今後も地

域のサービス提供体制を整備していく。

健康応援

**横山委員** 白鷹健紅ウエルネスポイント事業で得られた町民の健康データの活用は。

**当局** 健康データを活用し、健康づくり各事業を、実効性の高い内容に転換したい。小学生ならば親と一緒にあえるいは記録票活用など考えたい。

衛生費

オンライン無料相談

**横山委員** こども家庭センターのオンライン無料相談の導入経緯は。

**当局** 産科婦人科のニーズが以前からあり、妊産婦や子ども関連で気軽にオンライン相談できる環境を整えるもの。主な対象は子育てだが、更年期や不妊など婦人科の相談も可能であり、周知を図りたい。

農林水産業費

大区画農地基盤整備

**佐々木委員** 浅立地区で農地整備が始まるが、今後他の地域からも整備の要望が出た場合、町の対応を聞く。

**当局** 生産性の高い農業経営や、担い手への農地集約、スマート農業の普及などには農地の大区画化は有効と考えられる。実施団体等と協議しながら、関係機関との調整などを行っていききたい。

新規就農者は増えているか

**竹田委員** 新規就農者育成総合対策事業の補助金がアップしている要因は何か。

**当局** 令和7年度より対象者が増加し、今年度からの継続者、新規交付予定者等4人分を計上した。

**竹田委員** 近年は増加傾向にあるのか。

**当局** 制度の活用は、平成21年度から15件あり、町に定住し活躍いただいている方が多い。着実に定着いただいている。

緩衝林整備で鳥獣対策

**佐々木委員** クマやイノシシ等を寄せ付けなための緩衝地帯の整備だが、すでに実施した効果は。また今後の拡充は考えているか。

**当局** 令和7年度は秋季に整備したため、春季以降に現地の方々と鳥獣対策としての効果を注視していく。効果が高ければ対策を広げていくことも必要と考える。



健康づくりでポイントをゲット



## 有害鳥獣処理施設、 候補地再選定

【佐々木委員】設置する候補地が決まらない状況が続いているが、町の単独事業では限界があり、別の手段での整備を検討する必要があるのではないか。

【当局】当初、置賜管内広域でこの話があったが、各市町の温度差が大きく計画が定まらなかった。再度町内に候補地を選定し、丁寧に説明をしながら町単独での設置を模索する必要があると考えている。

【緊急銃猟の訓練は  
笹原委員】緊急銃猟実施後、さまざまな不安の声も届いている。緊急銃猟の訓練は行わないのか。

【当局】環境省主催の緊急銃猟に関わる研修会に参加した。現在、改定に取り組んでいる鳥獣出没対応マニュアル

をもとに関係機関と机上訓練などを実施していく。

## 林道路網整備

【横山委員】路網整備の方針は。

【当局】令和8年度は林道羽黒線の老朽化した橋梁改良のほか、継続して町内全域の林道整備を行う。

## 森林集約化

【横山委員】森林集約化の状況と今後の取り組みは。

【当局】集約化は関係団体も含め約3500鈔進んでいる。これからも森林の利活用に向けていろいろな取り組みを行っていききたい。

## 商工費

## ウエルネス型観光の 推進

【佐々木委員】観光の確立に向けて一歩進んだ取り組みを行うとのことだが、令和8年度は何を行うのか。

【当局】地域の資源をつないだ体験型観光を試験的に行い、必要な人材や運営組織の検証、ターゲットに合わせた情報発信の形を構築するような事業に取り組んでいきたい。

## 紅花畑の担い手

【竹田委員】日本の紅をつくる町推進事業委託費が増額されたが、どのような内容か。

【当局】中山の大紅花畑の生産を業務委託し、生産量日本一の継続を図るもの。また、シラタカレッドの新商品の取り組みへの環境整備を行うもの。

【竹田委員】業務委託とすることは、紅花畑を継続していく担い手確保の目的が立っているということか。

【当局】中山の大紅花畑の隣で一緒に生産している団体の方々になる。

## 新産業用地プロモーション強化事業

【笹原委員】新たな企業の誘致を目指す事業か。また、企業アンケートとはどのような取り組みか。

【当局】新たな立地を目指す企業の確保に向けた事業。アンケートは、町外企業約1万社に向け、新産業団地の資料を添えて事業の周知や意向調査を行うもの。

【丸川委員】他自治体においても産業用地が整備されている中で、本町の売りとするものは何か。

【当局】立地条件の面で差別化を図っていくのは難しいが、立地に向けた支援制度、「職住近接」の取り組み、人材確保育成の支援等に加え、町全体の魅力を伝えて訴求力を高めていきたい。

## 新産業用地の開始時期

【竹田委員】企業へ働きかけるにも、完成のめどがないと二の足を踏むのではないか。用地整備完成のめどはある程度考えているか。

【当局】大まかなスケジュールとして、令和9年度以降に設計工事に入り、11年から12年頃の分譲開始を目指したいと考えている。



紅花生産日本一を支える

土木費

町道消雪施設整備状況

**金田委員** 前年比、大幅に予算増となっているが、どの路線を計画しているか。

**当局** 畔藤地内、東根小学校から思川までの520㍍の区間。町内の消雪道路総延長は、約3・6キロで、全体の約14%である。

新たな住宅セーフティネット事業

**丸川委員** 補助金として新たに改修費が計上されているが、この背景は。

**当局** 賃貸住宅を提供する意思のある業者が確認されたため、賃貸住宅の改修に備えるもの。



と調整をしていきたいと考えている。

消防費

消火栓の更新



**佐々木委員** 防火水槽の有蓋化への要望が増えているが、対応が追いついていないようだ。消火栓への変更についても検討を急ぐ必要があるのではないか。

**当局** 今後の方針として、水利の状況や、無蓋水槽の必要性なども判断し、将来的に消火栓への切り替えも視野に入れながら、各地元と調整をしていきたいと考えている。

ハザードマップ更新

**笹原委員** ハザードマップの更新について、町民への周知方法と自主防災組織からの働きかけはどうするか。

**当局** 最上川以外の中小河川の浸水域想定や土砂災害警戒区域などを加え更新。全戸配布し、地元説明会や出前講座など自主防災組織と連携して周知する。

消防団員の定数減

**竹田委員** 消防団員の定数が600名となる。令和8年度以降、班の統廃合の見込みや住民への影響はどうか。

**当局** 令和8年度は、統廃合により一班の減少を見込んでいる。人員を集中配備し安定した出動体制がとれ、消火力低下にはつながらないと考えている。

教育費

中学校グラウンド排水

**山田委員** 中学校グラウンドの排水対策は学校開設時からの課題であった。どんな方法で排水するのか。完了はいつ頃になるのか。

**当局** 沿道側に縁石と側溝・排水路を整備し、学校敷地内を通し、貝生川へ排水する。工期は年度内完成を目指す。

学校給食の無償化

**佐々木委員** 国・県の補助を受け、小学校は無償化することのことが、町がもう少し努力すれば、中学校も無償化にできるのではないか。

**当局** 国の動向も確認しながら、町としても慎重に検討を進めていきたい。



排水対策が長年の課題

## 特別会計

地域包括支援センター  
—委託の成果—

**【竹田委員】** 今年度よりセンターが町社会福祉協議会に委託になったが、成果はどうか。

### 介護保険

#### フレイル予防プログラム

**【笹原委員】** ※フレイル予防プログラムはどのような内容か。開催頻度は。

**【当局】** 専門職による運動筋トレ体操や料理教室などを週4回から5回開催する。

※フレイルとは、加齢により筋力や心身の活力が低下し、健康と要介護の間の「虚弱な状態」を指します。



暮らしに役立つ便利帳

**【当局】** 各団体の訪問に力を入れて取り組んでおり、より身近で顔の見える信頼関係が着実に進んでいる。必要なサービスや地域活動を拾い上げていただき、高齢者便利帳を今回新しく作っていただいた。町民との距離も近くなり、的確にニーズをとらえていただいている。

## 公営企業会計

### 水道事業会計

#### 衛星活用の漏水調査

**【笹原委員】** 人工衛星を活用した水道管漏水調査の精度は。また、経費削減につながるのか。

**【当局】** 精度は30%ほどである。調査期間の大幅縮短と漏水一カ所当たりの調査費用の圧縮、他自治体との共同発注により事業費が半分になると見込んでいる。

#### 配水管耐震化率

**【竹田委員】** 配水管の耐震化工事により、令和8年度何%程度耐震化が進むのか。

**【当局】** 耐震化は9.49%から9.74%に上昇する。

## 令和8年度一般会計予算

### 賛成討論

未来につながる施策を  
着実に進めよ



竹田 雅彦 議員

「人づくり」では、新たに「乳児等通園支援事業」や「産婦人科・小児科オンライン相談」を実施する。子育て世代の孤立感や不安感、負担感の軽減につながる環境が充実するものと期待する。

教育の分野では、小学校給食費の無償化の実施や、中学校グラウンドの排水対策が実施され、教育環境の改善充実が期待される。

「産業・経済」では策定中の新産業用地整備基本計画に基づき、用地造成に向けた準備と併せ、企業の誘致に積極的に取り組んでいただきたい。観光分野

では、「日本の紅（あか）をつくる町」として紅花生産日本一の名にふさわしい、事業の継続を切に望む。

「地域力」ではハザードマップの更新により、分かりやすい避難情報の提供に努めていただきたい。分館への支援拡充により、身近な地域課題解決に向けたほしい。保健・医療・福祉分野では、フレイル予防プログラムが新たに実施される。

高齢者福祉の充実に寄与することを期待する。「定住化」では手厚い子育て支援施策の積極的な周知により、移住者確保につなげてほ

反対討論はありませんでした。

## 賛成討論

# 8年度は改修なるか 《小学校トイレ洋式化》

小中学校の施設改修が着工延期になるなど事業実績見込みによる予算の調整のほか、国の補助による山形鉄道の経営改善への支援や、財政調整基金など町の貯金への積み立て、健康福祉センターの環境整備などを行います。

## 補正予算の 主な質疑

**小学校トイレ先送り**  
**佐々木委員** 国への補助金申請が不採択になり工事できなかったとのことだが、令和8年度の見通しはどうか。  
**教育次長** 国の当初予算で、思うようにハード事業には予算が付かなかった。  
 8年度は補助要件が緩和されるとのことなので、引き続き補助金を申請していきたい。



待たれる完全洋式化

**健康福祉センターの環境整備**  
**横山委員** 環境整備の具体的な内容は、どのようなものか伺う。  
**健康福祉課長** 駐車場に防犯カメラを増設するほか、高齢者のためのシルバーカーや、利用者の打ち合わせに使うホワイトボードの購入、さらにはカフェキッチンと交流スペースの間仕切りスクリーンの設置などを考えている。

## 一般会計補正予算の主な内容

**小学校トイレ改修** ▲1億374万円  
 小学校のトイレ洋式化工事を令和8年度以降に行います。

**中学校グラウンド排水対策** ▲1億1347万円  
 排水対策工事を令和8年度に行います。

**健康福祉センターの環境整備** 300万円  
 駐車場の防犯カメラ増設やシルバーカーなどを購入します。

**山形鉄道の経営改善支援** 2464万円  
 フラワー長井線の経営改善に向けて支援します。

**病院の経営安定緊急支援** 1億9850万円  
 物価高の影響を受ける町立病院の経営安定に向けて緊急支援します。

**財政調整基金（積立金）** 1億627万円  
 不測の事態に備え、安定した財政運営を目的に財政調整基金の元金を積み立てします。

**医師確保対策基金（積立金）** 1億円  
 寄附金を受けて、地域医療の確保推進に向けた新たな基金を造成し元金を積み立てします。

など、1億955万円を補正し、一般会計総額は116億5110万円となりました。

◎財源は、国・県支出金、繰越金、諸収入、町債などで対応。

※万円未満は端数調整

## 表紙

たくさん愛情に包まれて

ひがしね保育園 入園式

▼土手にはかわいいうきジュソウの花やフキノトウが一面に顔をのぞかせ、まさに生まれたての赤子のように愛らしさを振りまいています。

▼「這えば立て 立てば歩めと思ふにぞわが身に積もる老いを忘るる」生まれたころはひたすら泣くだけの赤子も、家族の愛情に包まれて健やかに成長しました。

▼これからは地域の方々や保育士さんにも見守られながら、お友達と仲良く元気に成長していただくさいね。



## 人事

### ●人権擁護委員が推薦され承認

金田孝善氏（新任・高玉） 八木千佳氏（新任・十王）



#### 人権擁護委員の仕事とは

日常生活に起こるさまざまな悩み事や困り事を解決する手伝いをしています。  
法務大臣から委嘱された民間のボランティアの方々で、町には6人の委員がいます。

## 契約

### ●町道荒砥浅立線横断暗渠災害対策工事請負契約の締結

工事を実施した結果、設計の一部を変更する必要があるため契約を締結するもの。

◆契約金額：5755万900円

◆契約相手：株式会社 高橋組 代表取締役 高橋 剛

## 条例

条例は「地域独自のルール」です。国の法律とは別に地域課題を解決するためや、国の法律を具現化するために定めることができます。

### ●白鷹町電気自動車用急速充電器の設置及び管理に関する条例

役場駐車場に設置の電気自動車用充電器の使用料金などを定めるもの。

### ●白鷹町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例

支援事業の実施にあたり、給付を受けるための運営基準を定めるもの。

### ●白鷹町営住宅条例の一部を改正する条例

社会福祉法人等による町営住宅の使用条項が追加されたもの。

### ●白鷹町消防団条例の一部を改正する条例

消防団員の定数が「670人」から「600人」に改められたもの。

ほか6件

## 指定管理

公共施設の管理・運営を、民間企業や地元の区などに任せる仕組みの事です。地域の活性化や経費の削減が期待されます。

◆**主な施設と【指定管理者】** 指定期間は令和8年4月1日から令和13年3月31日まで

◆白鷹町斎場【有限会社セイノヤ】

◆白鷹スカイパーク【有限会社トントンとんび】

◆白鷹町文化交流センター【株式会社シグマ】

◆いきいき深山郷のどか村【深山区】

◆白鷹町農村公園（釜の越農村公園）【西高玉区】 ※ほか7公園

◆広野広翔館【広野区】 ※ほか17施設

※その他、すべての指定管理施設はこちらからご覧ください。→



総務厚生常任委員会

3月6日

## 地域医療の充実に向けて

「第2期健康と福祉の里構想の推進等」について説明を受けた。

### 〔病院改修について〕

○工事内容は長寿命化、機能強化、その他の工事を実施する

○外壁については令和7年度予算の一部について繰り越しも含め春以降に安定的な品質管理の下、工事を進める見込み。

○今般の工事に伴いゆとりある病室環境とするためベッド数を60床から57床、53床へ段階的に縮小する。

### 〔診療体制の充実について〕

○常勤医師を増員し令和8年度からは整形外科を常勤するほか、月4回は山大医師の診療も継続し、午後の専門外来（肩、スポーツ）診療も予定する。詳しい診療体



屋上のひび割れが雨漏りの原因

制については町報4月号で周知する。

### 〔医療DX推進への対応〕

○電子カルテシステム更新を核としてスマートフォンによるマイナ保険証の利用や、医療情報アプリにより、ご自身の医療情報も確認可能となる。

### 質疑

#### 減床による影響

〔委員〕 ベッド数減少により診療報酬や経営面での影響はないか。

〔当局〕 これまでの状況を踏まえたと患者数に對して十分対応可能であり、経営計画についても減床分が影響するとは思わない。

#### 整形外科医師の常勤

〔委員〕 整形外科が常勤という事は平日毎日対応するのか。

〔当局〕 木曜日を除き、平日対応可能である。専門外来は主にスポーツ外来で、隔週（第1・3・5）火曜日の午後となる。

## ごみ減量で美しい郷土を

「白鷹町ごみ処理基本計画（案）の策定」について説明を受けた。

### 〔基本的事項〕

○「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき、今後のごみ処理を長期的な視点から計画的に進める基本方針として策定するもの。

### 〔計画期間〕

○令和8年度から17年度まで（10年間）。

### 〔現状と課題〕

○総量は若干減少しているが、1人1日当たりの排出量は増加している。

○適正分別や資源の集団回収など積極的な取り組みを促進する必要がある。

### 〔適正処理の推進〕

○収集運搬計画

○中間処理計画

○最終処分計画

○減量化・資源化を推進するため町・町民・事業者が連携し、主体的かつ積極的に取り組む。

### 質疑

#### レアアースの回収

〔委員〕 資源回収の際、レアアースなどの資源を取り出すことについて町として考えているか。

〔当局〕 年2回小型家電回収等を行い、回収企業でレアアースをとるような取り組みをしている。



レアアースが含まれる小型家電を回収

その他

○インフルエンザ等対策行動計画の策定について

○第3次男女共同参画社会計画（案）について説明があった。

## 水道事業、広域化を推進

「水道事業の広域化」について説明を受けた。

### 【課題】

津島台浄水場をはじめとする水道事業の主要施設が今後10年以内に耐用年数が経過し、施設や管路等の修繕更新が必要になってくる。

昨年夏には実洲川の水量が低下し取水が危ぶまれるなど、水源の確保についても課題となっている。

### 【県への要望】

山形県に対し、令和8年度の当町の重要事業要望で「白鷹町及び周辺地域による水道事業広域化に向けた取り組みへの支援を図ること」について要望を行った。長井市及び飯豊町も要望を行っている。

### 【検討経緯】

県の支援により「西置賜ブロック水道広域化検討会」が設置され、すでに2回の会議が行われている。

### 【各施設の現状】

#### ■白鷹町

・津島台浄水場  
○表流水を取水し、急速ろ過で浄水処理をしている。降水量が少ないと取水が不安定となる。

#### ■飯豊町

・小白川浄水場  
○表流水を取水し、急速ろ過で浄水処理をしている。河川が高濁度になると取水停止となる。粉末活性炭で臭気対策をしている。施設は老朽化している。

#### ■長井市

・平山浄水場  
○水源の水質・水量とも良好であり、浄水処理は塩素消費のみ。施設は老朽化している。

### 【今後の方向性】

国の水道広域化モデル事業を活用し、西置賜ブロック水道広域化検討会等で検討を進める。



津島台浄水場の沈殿槽

### 【調査】

「空き家」の実態調査を、令和7年5月に、各自防災組織の協力を得て、また、所有者へのアンケートを11月に実施した。

### 【結果】

○「空き家」は町全体で1013棟（令和4年度比103棟増）となっており、確実に増加している。  
○所有者アンケートの回答数：217件（回収率60・4%）  
・設問①建物の利用状況  
↓回答（常時：50件）  
（年に数回：69件）  
（利用していない：78件）  
・設問②管理に困っていること（多い順）  
↓回答（解体費用の捻出、老朽化や雑草、自宅から遠い など）

## 空き家、危険棟の増加が続く

「第3期白鷹町空き家等対策計画（案）及び空き家等に関するアンケート調査結果」について説明を受けた。

### ・設問③利活用の予定

↓回答（予定あり8・3%）（将来的に22・5%）（条件次第で36・5%）（しない、できない32・5%）

### 質疑

#### 空き家バンクの周知

委員 空き家の所有者の7割が利活用を考えているが、空き家バンクへの登録件数は約20件で差がある。情報発信をどう考えるか。

当局 登録件数を増やすためには周知徹底が必要。これまでの周知

その他

○白鷹町下水道事業経営戦略の改定（案）について説明があった。

空き家件数（内、危険）と空き家棟数（内、危険）

年度	蚕桑	鮎貝	荒砥	十王	鷹山	東根	合計
件数	121	145	143	35	88	95	627
危険	14	14	11	2	18	6	65
棟数	216	209	217	50	157	164	1013
危険	26	21	16	4	29	11	107

方法に加え、それ以上の周知のあり方についても検討していく。  
委員 空き家バンクへの登録手続きは複雑であり、補助や支援があっても良いのでは。  
当局 登録は複雑と思われる。協議会や担当者会で検討したい。

総務厚生常任委員協議会

## 経営改善に期待

「山形鉄道株式会社への支援」について説明を受けた。

### 【経営改善計画関連 事業へ支援】

#### ●概要

令和8年度に予定していた信号システム整備等について、国の令和7年度補正予算を活用し前倒し実施する費用を支援するもの。

#### ●事業費

1億5400万円  
(うち当町分2464万円) ※令和8年度へ繰越予定。  
※10ページに関連記事

### 質疑

#### 通常運行の見込みは

**【委員】** 運転士等の大量退職により従来のダイヤの通り運行されないが、人員確保状況を伺う。



安全運行をお願いします

#### 【当局】

運転士は長井市が地域おこし協力隊を募って確保を図っているが、すぐ元の便に戻すことは難しいと聞いている。

#### その他

○町立病院の経営状況について、など説明があった。

産業建設常任委員協議会

## 国道348号、当町独自ルート

「国道348号再整備構想案の策定状況」について説明を受けた。

### 【背景】

●国道348号は、当町と山形市を結ぶ重要な幹線道路である。

一方、死亡事故が多発する道路でもある。事故対策と再整備について関係機関に要望してきた。

●隣接する4市4町の同盟会がすでに結成され、要望活動を展開している。

●整備促進を図る観点から、当町独自のルート(路線)構想案を策定した。

#### ポイント①

・町内で事故が多発している区間を通らないルート。

#### ポイント②

・現道の境小滝および棚林トンネルをそのまま利用し、山形PA



注意！この先事故多し

スマートインターチェンジに最短距離で接続するルート。

#### ポイント③

・今後、他市町の意見を反映しながら期成同盟会として理想とするルート案を策定する。

ふるさと森林公園再整備特別委員会

## パレス松風の営業継続は

当初予算にパレス松風の大規模工事関連予算がなく、今後の営業方針について説明を受けた。

### 【当局説明】

#### ●これまで

パレス松風は、大規模改修に伴い、温泉施設を除いた宿泊などの営業を当面休止する計画としていた。

#### ●営業可能に

しかし(新町長の政策判断の余地のため)当初予算には関係事業費を盛り込まず、よって、これまでの説明とは異なり、宿泊などの営業も継続的に可能な状況となった。

#### ●町の方針

指定管理者にその旨を説明し、引き続き営業を行っていただくよう伝えた。

町民の皆さまには、営業方針などが整い次第、町報によりお知らせしたい。

### 質疑

#### 工事の着工時期

**【委員】** 令和8年度中の工事着工はありえるか。

#### 【当局】

新町長の判断に基づき、対応する。



どうする、パレス松風

白熱  
開催

## 婚活サポート委員会と意見交換会

（議会活性化特別委員会 第二分科会報告）

白鷹町における少子化・人口減少対策の実態を把握、課題を共有するため、1月27日、健康福祉センターにおいて、婚活サポート委員の皆さんと意見交換会を行いました。

- ◇**テーマ**：白鷹町の少子化・人口減少対策の実態と今後の展開について
- ◇**参加者**：婚活サポート委員10名、議会活性化特別委員5名ほか
- ◇**内容**：婚活サポート委員会活動報告の後、3つの班に分かれ、それぞれテーマを決めて意見交換を行いました。

### テーマ

【第1班】 これからの婚活で「大事にされる」といいな」と思うこと



【第2班】 子どもの頃から「結婚・出産・子育て」について学ぶこと



【第3班】 若者が「結婚してよかった」に触れるのは、どんな場面？



### 出された意見(抜粋)

- ・町内に職場が少なく、給料格差があることなど定住には課題がある。
- ・町の良さの広報不足を感じる。
- ・結婚やお互いのことを知るとい部分に関する教育が必要ではないか。
- ・女性の社会進出が進んだことで結婚の必要性が薄れている。
- ・既婚者が“結婚は良いものだ”ということ伝える事が大事である。

### 委員会の皆さんから

開催後のアンケートに寄せられた声

#### 《満足》

- ◇話が白熱した
- ◇気軽に話し合えてよかった
- ◇交流がない議員と話ができた



#### 《不満》

- ◇時間が足りない
- ◇参加議員が足りない
- ◇具体策が見つけれなかった



時間を忘れて意見を交換

## 意見交換会を終えて



話しやすい場をつくるため、議員は“スーツ禁止”とし、活動報告の後には「トークフォークダンス」で和やかな雰囲気を作りました。

現場で活動される委員の皆さんと同じテーマで話し合うことができ、少子化・人口減少対策には「婚活」が重要であることを再確認することができました。

また、婚活の話題だけに限らず、さまざまなご意見や鋭いご指摘などもいただきましたので、議員それぞれの立場で今後の活動に生かしてまいります。



「八乙女會」名前は可愛いが やるときはやります(笑)

## 輝く地域の力 白鷹の未来を彩る

やおとめかい

# 八乙女會(荒砥)

… 八乙女八幡神社を盛り上げる …

八乙女會代表の清野隆太さんと素敵な仲間達に、話を伺いました。

### 結成のきっかけは

横山宮司が荒砥の八幡神社に就任した折、事業等の明確な目的などは無かったものの、この神社を広く知ってもらいたい、神社と鎮守の杜を盛り上げたいとの思いで仲間に声掛けをした結果、幼なじみでもあり荒砥の同級生の7人(県外1人女性1人)が賛同して集ま

ってくれました。

### どのような活動を

最初は何かから始めたらよいか迷いましたが、

まずは神社に関係無くても、会員が参加したことのあるポケモンカード大会をしてみようとなりました。

あちこち告知に奔走して開催しましたが、参加者が1人の寂しい結果でした。

現在は不定期ですが

月末に町複合施設での「ポケカ教室&交流会」を開いています。参加した子どもたちを通じ

「ふだふだ市実行委員会」の皆さんとご縁もできました。

### 今後の取り組みは

メンバーで境内の清掃活動や例大祭の屋台出店とコミセンの協力での「あじさいまつり」の開催等しながら話し合っています。

地域の方々とのつながりを増やすため、「種



### 議会へひとこと

まだ議会という存在の存在感湧かないので、若者としつかり向き合い認め合う機会を設けてほしいと思います。

観光資源として紅花だけではなく、かつてにぎわいのあつたお祭や養蚕業、出羽三山信仰等の歴史文化も大事にしてほしいです。

### 取材を終えて

先行きの不透明な時代に過去と歴史文化を見つめ、生まれ育ったこの地に生きる中で、迷いながらも確かな青春の輝きをつかもうとする彼らに、白鷹の未来への一筋の光明を見たようでした。(衣袋)

### 広報委員

委員長 佐々木 誠司  
副委員長・編集長 衣袋 正人  
委員 山田 仁  
委員 笹原 俊一  
委員 横山 和浩  
印刷 (有)梅津印刷

### 編集後記



▼町長、そして副町長も不在という、かつてない状況で始まった3月議会。町民の皆様も少なからず不安を抱かれたことと思います。

▼私たち議員もまた、重い空気の中でのスタートとなりましたが「町政を停滞させてはならない」という一心で、新年度予算案や諸課題に向き合いました。

▼編集作業を終える今、白鷹の山々や古典桜の里にもようやく春の光が差し始めています。

▼新町長が誕生し、継続事業の行方も気になります。本誌を通じて町政の「今」を誠実に、わかりやすくお伝えします。どうぞご覧ください。(笹原)

お手持ちのパソコンやスマホ等で議会中継をご覧いただけます。録画でもご覧いただけます。

議会だよりのご意見・ご感想などを議会事務局までお寄せください。

発行責任者 白鷹町議会議長 菅原隆男 編集 議会広報特別委員会

〒992-0892 山形県西置賜郡白鷹町大字荒砥甲833番地 電話 0238-85-6135 FAX 0238-85-2128  
E-mail gikaijimu@so.town.shirataka.yamagata.jp HP http://www.town.shirataka.lg.jp/1053.htm

